

令和元年度 神科小学校 学校自己評価表

| | | | | | | | |
|------------------------------------|--|-------|---|---|---|---|---------|
| 学校教育目標 | 重点目標（中・長期的目標） | 総合評価 | | | | | |
| 落ち着いた笑顔が輝く楽しい学校 やさしさ・かしこさ・たくましさ | ふるさと神科の豊かな人材に支えられながら、豊かな心とたくましい身体を持ち 確かな学力を身につけるために学び続ける児童の育成 | 成果と課題 | A | B | C | D | 改善策・向上策 |
| | 今年度の重点目標 | | | | | | |
| | ①“発信”する子 | | | | | | |
| | ②ねばり強くがんばる子 | | | | | | |
| | ③自分や友だちを大切にすること | | | | | | |

| 領域 | 対象 | 評価項目 (数字は上記の重点目標項目) | 評価の観点 | 成果と課題 | A | B | C | D | 改善策・向上策 | |
|-----------------------------|-------|--|---|--|---|---|---|---|---------|--|
| 教育活動 | 教育課程 | ①一人一人の実態に応じた指導・支援 | 1 一人一人が不安なく安心して学校生活を送れるように、学習環境のユニバーサルデザイン化やスタートカリキュラム、少人数学習、道徳、人権同和教育に積極的に取り組むことができたか。 | | | | | | | |
| | | ②体力づくりと運動に対する意欲の向上 | 2 体育の授業や全校運動、運動会などの教育活動を通して、児童に体を動かすことの楽しさやできるようになる喜びを味わわせることができたか。 | | | | | | | |
| | 学習指導 | ①「分かる・できる」の授業づくりと基礎学力の定着 | 3 学習問題や学習課題、1時間の授業の流れなどを明示し、一人一人に見通しを持たせ児童が主体的・意欲的に取り組める授業が展開できたか。 | | | | | | | |
| | | ①学習習慣・学習規律の定着と「聞く子ども・話す子ども」の育成 | 4 授業終末のまとめや朝ドリルを確実にしたり、家庭学習の内容を工夫したりすることで、習熟・定着を図る指導ができたか。 | | | | | | | |
| | | ①学習習慣・学習規律の定着と「聞く子ども・話す子ども」の育成 | 5 「ことば名人」「声のものさし」を活用し、「はい」の返事や話し方・聞き方などの習慣を身につけさせることができたか。 | | | | | | | |
| | 生徒指導 | ③あいさつを通じた心の交流 | 6 学習内容や場に応じた学習形態（個別、ペア、グループ、全体）を工夫し、児童が主体的に学び合うことのできる授業を展開することができたか。 | | | | | | | |
| | | ③縦割り活動による全校の結びつきの強化 | 7 「おはようございます」「こんにちは」などのあいさつの大切さを指導し、児童に実践力を身につけさせることができたか。 | | | | | | | |
| | | ②最後まで粘り強く取り組める子どもの育成 | 8 「なかよし班活動」「きょうだい学級活動」を、児童同士の心の交流や互いを高め合うための場として位置づけることができていたか。 | | | | | | | |
| | その他 | 地域との連携 | ①授業公開を通しての理解 | 9 「気づき・共同・黙動」清掃の指導を継続して行うことで、児童に主体性や粘り強さを身につけさせ、協力して働くことの大切さを味わわせることができたか。 | | | | | | |
| ①②③学校からの発信による開かれた学校づくり | | | 10 授業改善を意識した授業や児童一人一人を大切にした授業を保護者に公開することで、学習指導・学級経営について保護者に理解してもらえたか。 | | | | | | | |
| ①②③地域と保護者と学校でつくるコミュニティースクール | | | 11 「学校だより」（月1回）、ホームページ（月1更新）、「学年だより」（週1回）、「学級だより」（適宜）などで学校や児童の様子について保護者・地域に伝えることができたか。 | | | | | | | |
| 研修 | | ①②③地域と保護者と学校でつくるコミュニティースクール | 12 ふれあい隊の方々やPTAと協力して、児童の登下校時の街頭指導や下校パトロールを行ったり、地区の危険箇所点検を行ったりして児童の安全確保に努めたか。 | | | | | | | |
| | | ①授業改善 | 13 神科小コミュニティースクール（おたすけっ+有志隊）を活用し、地域や保護者の方々に児童の支援や授業づくりに参画していただくことができたか。 | | | | | | | |
| | ①授業改善 | 14 年に1回は授業を公開し、互いに見合い学び合うことを通して、授業改善のための研修を深めることができたか。 | | | | | | | | |